

原子力発電所

原子力発電所 げんしりょくはつでんしょ

原子炉で発生する核分裂エネルギー（熱エネルギー）を電気エネルギーに転換するように設計された発電所である。世界最初に原子力発電を行ったのは、アメリカの原子炉EBR—1であり（1951年12月実験的に200kWの発電に成功）、世界最初の原子力発電所は、ロシアのObninsk原子力発電所（1954年6月送電開始、出力5MWe）である。現在加圧水型炉および沸騰水型炉が最も多く運転されている。開発中のものの中には液体金属冷却高速炉などがある。

<登録年月>

1998年02月
